

目 次

第2版はしがき
はしがき

第I編 社会保障法の理念と構造

第1章	社会保障法とは何か	3
1	社会保障の定義	3
2	社会保障法の体系	8
3	社会保障法の法源	10
4	基本的人権と社会保障	12
5	社会保障の権利と義務——通則的事項	17
第2章	社会保障の組織と財政	28
1	社会保障の組織	28
2	社会保障の財政	31
第3章	社会保障の権利擁護と救済	38
1	社会保障における権利保障の手續と権利擁護・権利救済	38
2	権利擁護	38
3	権利救済	40

第II編 社会保障法の諸相

第4章	医療保障法	47
1	医療保障の概要	47
2	医療保険の体系——被用者保険と地域保険	55
3	医療保険の給付	61
4	保険診療の仕組み	66
5	高齢者医療制度	71
6	医療保障法の課題	75

第5章 介護保険法 80

- 1 介護保険法制定の背景と沿革 80
- 2 介護保険法 82
- 3 今後の課題 104

第6章 年金法 109

- 1 公的年金の意義と沿革 109
- 2 年金給付の種類と特色 112
- 3 年金財政 118
- 4 国民年金(基礎年金) 120
- 5 厚生年金 125
- 6 共済年金 130
- 7 公的年金制度の課題 131
- 8 企業年金法 133

第7章 雇用保険法 142

- 1 雇用保障の意義と体系 142
- 2 雇用保険法 144
- 3 雇用保険の課題 157

第8章 労災保険法 160

- 1 労働災害の現状と労災保険制度の意義 160
- 2 労災保険制度の構造と特徴 161
- 3 労災認定基準をめぐる法的問題 168
- 4 労災保険と他の制度との関係 174
- 5 労災保険制度の将来像 177

第9章 社会手当法 179

- 1 社会手当の意義と体系 179
- 2 児童(の養育)に関する社会手当 180
- 3 障害児・者に対する社会手当 193

第10章 福祉サービス法 ————— 197

- 1 福祉サービス法の体系と法律関係 197
- 2 福祉サービス給付の利用者と福祉行政機関 199
- 3 福祉サービス給付の範囲と手続き 204
- 4 福祉サービスの提供体制の確保 217
- 5 福祉サービスの利用者負担と財政 221
- 6 これからの課題と展望 223

第11章 公的扶助法 ————— 225

- 1 現代の貧困と生活保護法 225
- 2 生活保護法の原理 228
- 3 保護の種類と方法 235
- 4 保護の実施手続 237
- 5 生活保護の行政組織と財政 244
- 6 保護受給者の権利と義務および権利救済手続 245

第Ⅲ編 現代的課題と国際化

第12章 社会保障の歴史と現在 ————— 251

- 1 社会保障の歴史的展開 251
- 2 社会保障の現代的課題 258

第13章 国際化と社会保障 ————— 272

- 1 「国際化と社会保障」の意味と諸相 272
- 2 社会保障制度の各国固有性と普遍性 275
- 3 外国人に対する社会保障の適用問題 279
- 4 保険料の二重負担や掛け捨ての問題と社会保障協定 284
- 5 社会保障の国際化 289

判例索引

事項索引